

共用品推進機構だより 2015年11月27日(31)

目次

(139) 共用品推進機構関連記事

▽「共用品の原点は、盲人用具 より多くの人が使えらるモノ・サービス
／星川安之」

▽「ブログを更新しました！」

(140) 賛助会員ニュース

▽「容器の革新食卓快適 高齢化、使い勝手重視
／大日本印刷、ハウス食品、エスビー食品、キューピー」

(141) 各種催しとお知らせ

▽「シンポジウム『神戸発・未来型医療とロービジョンケア』開催のお知らせ」

(142) 製品関連記事

▽「腕への負荷4割少なく／シャープ」

(143) サービス関連記事

▽「高齢者見守り セブンと連携／東京都品川区」

(144) その他、各種関連記事

▽「アクセシブルな世界だ！」

(145) 新刊紹介

▽『ズレてる支援！

知的障害/自閉の人たちの自立生活と重度訪問介護の対象拡大』

▽『特別支援教育総論

歴史、心理・生理・病理、教育課程・指導法、検査法』
▽『ダウン症って不幸ですか？』

(139) 共用品推進機構関連記事

▼「共用品の原点は、盲人用具 より多くの人が使えるモノ・サービス ／星川安之」

東京・高田馬場にある日本点字図書館は、本間一夫氏により創立されました。本間氏の大きな功績は、同図書館において目の不自由な人達が使える製品の開発、販売を始めたことです。

現在、用具を販売している「わくわく用具ショップ」では、約 900 種類扱われ、視覚障害者の生活を支援しています。

その中で、「共用品」の元となっているものに関して特徴を紹介します。

家電量販店で販売されている商品には、メーカーの区別なくスイッチ部には ON-OFF の ON 側に凸表示が付き、その他のスイッチ部には点字が表示されています。

これは、不便さ調査で明らかになった「複数の操作部が何を意味しているか分からない」を元に検討を行い、それぞれに表示することを決めたもの。この取り組みには他の業界も賛同し、業界横断的なルールとして日本工業規格 (JIS) となり、更には国際規格にもなっています。

花王株式会社は、改良新発売した全身洗剤「ビオレ u」の容器に、目の不自由な人でも識別できるよう新たに「触覚識別表示」を採用しました。容器ポンプの頭頂部と容器側面に直線状の触覚記号を付け、識別できるようになっています。

これも、点字図書館が長年行い続けてきている「目の不自由な人が使いやすくなる工夫」の成果の発展の一つ。目の不自由な人の道具が、更に広がっていくことを心から願っています。

(福祉介護テクノプラス 2015 年 7 月号より抜粋)

▼「ブログを更新しました！」

・日本工業大学専門職大学院の学生に講義
共用品ニュース (ブログ) <http://www.kyoyohin-news.org/>

(140) 賛助会員ニュース

▼「容器の革新 食卓快適

／大日本印刷、ハウス食品、エスビー食品、キューピー」

ハウス食品グループ本社の中央研究所。商品の根幹を支える拠点に「容器包装開発部」の看板も並ぶ。5年ぶりに容器を改良したチューブ入り調味料「ねりスパイス」。キャップは八角形でつまみやすく、少ない回転で開けやすい。絞り出し口に貼ってあるアルミシールをつまみやすい形にした。中身を絞り出しやすくするため、口部に向かって「なで肩」のような形状に改めた。

簡単にキャップを外したり、絞り出したりできるようにしたのは、手の力が衰えた高齢の消費者に配慮した側面は大きい。年齢を重ねるごとに使い勝手に対して敏感になる。

エスビー食品も、卓上ラー油のキャップを15年ぶりに改良、リニューアルして発売した。中身を出すボタンは従来の3分の1の力で押せ、ノズルをラッパ形状にするなど容器や食卓が汚れにくい工夫もした。

キューピーも今年、マヨネーズなどの外装フィルムの賞味期限表示を、消えずに読みやすい文字に改良した。大日本印刷と組み、2重フィルムの中に特殊なインクを塗布し、レーザーを照射することでインクが発色する技術を開発した。

(日経産業新聞 11月19日1面より抜粋)

(141) 各種催しとお知らせ

▼「シンポジウム『神戸発・未来型医療とロービジョンケア』開催のお知らせ」

公益社団法人NEXT VISIONが未来型医療（医療・研究・福祉の連携と融合）実現のために全国に展開する視覚障害者を支援するシステムやアイデアなどを考えるシンポジウムを行います。

日時：平成 28 年 1 月 31 日（日）13：00～16：00 ※受付開始 12：30

場所：臨床研究情報センター（TRI）2F 第 1 研修室

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 1-5-4

TEL:078-306-3655

※ポータライナー：医療センター駅下車すぐ

内容：

第 1 部

講演「神戸発・未来型医療とロービジョンケア」

第 2 部：パネルディスカッション

①視覚障害者の就労について考える

「みんなで考えよう！どうしたら働けるか、雇用できるか、
社会はどうあるべきか」

②視覚障害者の暮らしについて考える

「みんなで考えよう！安全・安心・便利なこと、もの、まち」

詳細は以下 URL より

http://www.nextvision.or.jp/menu04_symposium.html

参加申込み方法

NEXT VISION のホームページより

http://www.nextvision.or.jp/mailform/menu04_contactform.html

※応募者多数の場合は抽選。（募集人数：100 名）

問い合わせ

公益社団法人 NEXT VISION

メールアドレス：info@nextvision.or.jp

※問合せはメールのみ受付

http://www.nextvision.or.jp/menu04_symposium.html

（142）製品関連記事

▼「腕への負荷 4 割少なく／シャープ」

コードレス掃除機「フリード 2」。使用時に手にかかる負担を大幅に減らしたシャープのスティック型コードレス式掃除機。本体上部に内蔵したバッテ

リーやモーターの配置を見直して重心バランスを最適化し、前進しやすくする自走ヘッドの力も高めて軽やかな操作性を実現した。腕への負荷は同社前機種に比べて4割少ない。

本体は自立構造で使用中にそのまま立てて置きやすい。バッテリーを本体から外して充電できる同社独自の特徴を前機種に続いて備える。遠心分離サイクロン機構と高性能フィルターの働きにより排気もきれいにした。

(日経産業新聞 11月25日15面より抜粋)

(143) サービス関連記事

▼「高齢者見守り セブンと連携／東京都品川区」

東京都品川区はセブンイレブン・ジャパン、品川区社会福祉協議会と連携して、高齢者の見守りサービスを11月2日から始めた。セブンイレブンの店舗スタッフが宅配商品の配達時などに注文した高齢者の安否を確認し、安心して暮らせる環境を整える。都内の自治体が同社と見守り協定を結ぶのは初めて。

(日経MJ 11月20日9面より抜粋)

(144) その他、各種関連記事

▼「アクセシブルな世界だ！」

国連の統計によれば、この世界で推計10億人の人々が障害を負っており、それらの人々が、移動、雇用、および教育など、一般の人々には当たり前とされている主要なサービスを利用することを妨げる障壁が存在する。障害のある人々は、建物、交通機関、さらには最も基本的な情報通信技術である電話、テレビやインターネットなどを利用することにも苦勞する場合がある。

毎年12月3日に開催される国連国際障害者デーは、障害者が平等な立場で社会に参加する権利の促進を目指している。本年の開催においては、その核となる信条を「重要なのはインクルージョン：あらゆるレベルの能力の人たちによるアクセスと地位向上」というテーマの下で活用している。

ISO規格は、障害者のインクルージョンを可能にするための重要な手段になる。ISO規格は物理的な環境やITから、移動支援機器等のより特殊な機器まであらゆる分野をカバーしており、あらゆる人々にとってアクセシブルな製品・サービスを開発するためのガイドラインと仕様を、製造者、サービス提供者および政策立案者へ提示している。

さらに、ISO/IECガイド71の名で知られる規格作成者のためのガイドラインによって、規格を作成または変更する際にアクセシビリティの問題への配慮がなされるようになり、障害のある人々が社会の中での正当な立場を要求するための助けとなるのだ。

(ISO機関紙「ISO Focus」113号 2015年11月～12月 P21より抜粋)

(145) 新刊紹介

▼『ズレてる支援！

知的障害/自閉の人たちの自立生活と重度訪問介護の対象拡大』

「重度訪問介護」の対象が拡大する中、あらためて問われているものとはなにか。「支援」と「当事者」との間の圧倒的なズレに悩み感じつつ、そのズレが照らし出す世界を必死に捉えようとする支援の営みの今とこれからを描く。

著：寺本晃久（てらもと・あきひさ）岡部耕典（おかべ・こうすけ）

発行：生活書院

本体価格：2300円（税別）

ISBN：978-4-86500-045-0

▼『特別支援教育総論

歴史、心理・生理・病理、教育課程・指導法、検査法』

特別支援教育の全容を理解しやすくするために、視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由といったそれぞれの障害ごとに、その教育の歴史、心理・生理・病理、教育課程・指導法、検査法を体系的にまとめる。

編：守屋國光（もりや・くにみつ）

発行：風間書房

本体価格：3600円（税別）

ISBN : 978-4-7599-2049-9

▼『ダウン症って不幸ですか?』

泣いて、笑って、今日も生きている！ダウン症の子どもを持つ5つの家族のものがたりを紹介し、ダウン症の基礎知識と療育について説明する。関係団体リストも掲載。

著：姫路まさのり（ひめじ・まさのり）

発行：宝島社

本体価格：1300円（税別）

ISBN : 978-4-8002-4488-8

（編集後記）

福祉機器の展示会を見学するために、中国・広州に出張しました。

広州市は、中国で3番目の都市。高層ビルが並び、地下鉄の路線も南北に伸びて交通の便も良く、近代的な都市です。大気汚染もなく、想像とは違っていました。

広州出張の様子は、ブログでご紹介しています。どうぞご覧ください。

（金丸淳子）

<http://www.kyoyohin-news.org/>

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>